障害福祉サービス共通評価基準　概評　〔各シート共通〕

○概　評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援、保育所等訪問支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

○環境・体制整備2　「職員の配置数は適切であるか」

職員採用を進め、職員配置を進めてきた。急な病休などの対処に職員の負担が増した時期があった。

日ごろから情報交換を密に行い、職員の休みがあった際にも十分な対応ができるようにしていく。

また、欠員が出た際には速やかに職員採用を行っていく。

○業務改善9　「第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている」

第三者よる外部評価を受ける仕組みの構築ができていないため、今後検討していく。

県の療育センターから専門職員の巡回支援を受けてたり、有識者のスーパーバイズを受けたりしている。

その意見を参考に、日々の業務の見直しを行っている。

○関係機関や保護者との連携28

「地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取り組み等を行っているか。」

昨年度より児童発達支援センターとしての認定を受けて、地域の通所支援事業所等との連携の

あり方について検討している。令和７年度より、野洲市自立支援協議会の部会を活用して、連携を

行う計画をしている。

○保護者への説明等44

「事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか」

個人情報保護の観点もあり、地域住民を招待するような行事は実施していない。

地域の保育園・幼稚園・こども園とは、先生に見学に来ていただくなどの取り組みは行っている。

○サービスの質の向上に向けて取り組む課題

前回までの評価において、サービスの質の向上に向け取り組む課題を設定している場合はその内容と進捗状況を、また、新たに今回の評価によって今後取り組むべき課題がある場合も、その内容を記入してください。

関連する項目	内容および進捗状況	新規 継続 終了	取り組みの期間 （○年○月から○年○月まで）
環境・体制整備	・職員が研修会に参加する機会を増やし、それぞれのスキルアップを目指す。	新規	年間通して
関係機関との連携	・自立支援協議会内で部会を立ち上げる	新規	令和7年度中実施